

ドキュメンタリー映画を体感してみませんか？

ドキュ山ユース セレクション

～高校生による上映会～

家族写真



4.13 [日] 13:30～

開場
13:00

やまがたクリエイティブシティセンター Q1
2F シアタースペース (山形市本町1-5-19)

山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー 金曜上映会 鑑賞会員

どなたでも会場ですぐに入会いただけます。入会金・年会費などはいっさいかかりません。

無料

心の底からお待ちしております！

主催：YIDFF高校生チーム「ドキュ山ユース」、認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭
問い合わせ：☒ youth.docuyama@gmail.com (ドキュ山ユース) / ☎ 023-666-4480 (映画祭事務局)

Over the Threshold

家族写真

第一回山形国際ドキュメンタリー映画祭上映作品

監督：手塚義治、クリスティン・ロイドフィット／1989／60分

イギリス国立映画テレビ学校在学中に知り合った監督夫婦が日本に里帰りする。妻クリスティンの視点を通して、なんでもない日常生活の中で異国の人々に溶け込むことの意味を探っていく。



★上映後、来場者が感想を語り合うおしゃべり会を開催！

映画を観て感じたことを、楽しく自由に話してみませんか？ 聴くだけの参加でも大丈夫です！

※おしゃべり会は出入り自由、30分程度を予定しています。

★フィルム映写機を紹介する時間も！

今回は16mmフィルムで作品を上映します。映画上映においてデジタル化が進み、フィルム映写技師が少なくなっている今、フィルム映写を体験できる貴重な機会！

映画鑑賞はもちろん、フィルムの質感や映写機の音の魅力を味わってみませんか？

『家族写真』のおすすめポイント by ドキュ山ユース

自分が生まれる前の時代における、海外の人に対する日本人の接し方や、今の時代ではあまり考えられないようなジェンダー観を興味深く思いながらこの映画を観ました。ぜひ注目してご鑑賞ください。（3年 S.T）

35年前に制作された作品ですが、現代でも日本に存在する、外国人に対するバイアスのようなものが映っていて、考えさせられました。若い世代にとっては「聞いたことがあるな」と思うような当時の価値観を映像からリアルに感じることができます。

ほかにも、日本にいる外国人へのインタビューや、家族のために毎日働く日本人女性の対比も面白く、どの世代でも楽しむことができる作品だと感じました！（3年 T.R）

皆さんは、ドキュメンタリー映画を観たことがありますか？ 海外のドキュメンタリーは、その土地の言語が使われていて難しい、と感じる人もいるかもしれませんが、日本で撮影された『家族写真』に出てくるのは、日本語と聞き取りやすい英語の会話なので、とても見やすいです！ また、高校生の私としては、約30年前の若い人たちが、今の時代の若い世代とは異なる価値観を持っていることに驚き、興味深く感じました。

皆さんも、自分の中にない新しい発見を探しに来ませんか？ （3年 K.S）

ドキュ山ユースメンバー大募集！

ドキュ山ユースは、2017年の山形国際ドキュメンタリー映画祭（YIDFF）にボランティアとして参加した高校生を中心に結成された、YIDFFの高校生チームです。学校も学年も部活も様々なメンバーが集まり、ドキュメンタリーの魅力を伝える活動をしています。

これまで、学校上映会や野外上映会、海外から監督を招いたトーク付き上映会、映画祭参加者とのおしゃべり会といった様々なイベントを企画したり、映画鑑賞について学ぶワークショップや映画祭のボランティアに参加したりしました。

★見学希望やお問い合わせはこちら📧までお気軽にご連絡ください！

✉ youth.docuyama@gmail.com（ドキュ山ユース）

☎ 023-666-4480（映画祭事務局、平日10:00-18:00）



山形国際ドキュメンタリー映画祭 2025
YAMAGATA International Documentary Film Festival
10/9(Thu)~16(Thu)

二年に一度、世界の映画と人が集う祭典 今秋開催！

www.yidff.jp

